

# LifeKeeper Single Server Protection v9.0.1 テクニカルアップデートインフォメーション

---

2016年1月25日改訂



## 目次

1.	はじめに .....	3
2.	LKSSP v9.0.1 の新機能・機能変更.....	3
3.	LKSSP v9.0.1 の新規サポート OS・ソフトウェア .....	3
4.	重要な製品の改修 .....	3
5.	お問い合わせ .....	4
6.	免責事項 .....	4
7.	著作権 .....	4

## 改版履歴

### 2015 年 12 月 21 日 :

v9.0.1 向けに Oracle Database Standard Edition 2 (SE2)が追加サポートとなった  
情報を追記

### 2016 年 1 月 25 日 :

v9.0.1 向けに MySQL 5.7 が追加サポートとなった情報を追記

## 1. はじめに

本文書では LifeKeeper Single Server Protection v9.0.1 (LKSSP v9.0.1) での新機能や機能変更、また、重要なバグ修正に関する概要をまとめたものです。それらに関する詳細な情報につきましては、リリースノートやオンラインマニュアルをご確認いただくか、ご契約の製品サポートにお問い合わせください。

## 2. LKSSP v9.0.1 の新機能・機能変更

追加された新機能、機能変更などはありません。

## 3. LKSSP v9.0.1 の新規サポート OS・ソフトウェア

[Oracle Recovery Kit]

- Oracle Database Standard Edition 2 (SE2)をサポートいたしました。(※1)

[MySQL Recovery Kit]

- MySQL 5.7 をサポートいたしました。(※2)

(※1) AWS EC2 環境においては、Oracle Database Standard Edition 2 (SE2)のご利用はサポートされません。弊社でのテストにおいて、AWS EC2 環境でいくつかの問題のある動作が確認されております。AWS EC2 以外の環境では特別な問題は見られなかったため、AWS EC2 以外でのご利用に限ってサポートいたします。

(※2) MySQL 5.7 は、RHEL 5.x 6.x / CentOS 5.x 6.x / OEL 5.x 6.x / SLES 11.x 上でご利用いただく場合のみサポートいたします。RHEL 7.x などの Systemd 環境で動作する OS でのご利用はサポートされません(動作いたしません)。

## 4. 重要な製品の改修

v9.0.1 で行われた製品の修正は以下となります。

[SMC]

- bug7060 で実施した SSL v3 脆弱性(通称 POODLE)対応における不備を修正しました。

## 5. お問い合わせ

本ドキュメントの記載内容について、疑問点等がある場合は弊社サポート窓口までお問い合わせください。なお、お問い合わせの一次窓口が弊社ではない場合があります。サポート証書にてサポート窓口を確認のうえ、適切な窓口にお問い合わせください。

<http://www.sios.com/products/bcp/lkdk/contact/>

## 6. 免責事項

- 本書に記載された情報は予告なしに変更、削除される場合があります。最新のものをご確認ください。
- 本書に記載された情報は、全て慎重に作成され、記載されていますが、本書をもって、その妥当性や正確性についていかなる種類の保証をするものではありません。
- 本書に含まれた誤りに起因して、本書の利用者に生じた損害については、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。
- 第三者による本書の記載事項の変更、削除、ホームページ及び本書等に対する不正なアクセス、その他第三者の行為により本書の利用者に応じた一切の損害について、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。
- システム障害などの原因によりメールフォームからのお問い合わせが届かず、または延着する場合がありますので、あらかじめご了承ください。お問い合わせの不着及び延着に関し、サイオステクノロジー株式会社は一切の責任を負うものではありません。

## 7. 著作権

本書に記載されているコンテンツ(情報・資料・画像等種類を問わず)に関する知的財産権は、サイオステクノロジー株式会社に帰属します。その全部、一部を問わず、サイオステクノロジー株式会社の許可なく本書を複製、転用、公衆への送信、販売、翻案その他の二次利用をすることはいずれも禁止されます。またコンテンツの改変、削除についても一切認められません。本書では、製品名、ロゴなど、他社が保有する商標もしくは登録商標を使用しています。